

非血縁者間骨髄採取認定施設

採取責任医師 各位

麻酔責任医師 各位

公益財団法人 日本骨髄バンク

ドナー安全委員会

## 骨髄採取 Day+4 で脳梗塞を発症した事例について

平素より骨髄バンク事業の推進に格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

この度、非血縁者間骨髄採取 Day+4 で脳梗塞を発症した事例が報告されました。本委員会では骨髄採取術との関連性や再発防止等について検討中ですが、情報共有の観点から第一報いたします。

### 記

- ドナー情報 : 30代・男性
  - ・非血縁者間 BMH、DLI 提供歴あり
  - ・頭痛のため 0~1 回/月、鎮痛薬を内服していると事前申告あり。
- 経過 骨髄採取日 : 2022 年 1 月下旬
  - Day 0 採取当日 採取時間 : 1 時間 3 分 骨髄採取量 : 1000ml 自己血輸血 : 600ml  
術中に血圧低下なし、酸素飽和度の低下なし、その他異常なし。
  - Day+2 予定どおり退院
  - Day+4 突然の右片麻痺、両眼に視野欠損あり、採取施設へ救急搬送。急性期脳梗塞 (左 PCA 領域) と診断され、t-PA 投与。造影 MRI で左小脳に陳旧性脳梗塞も確認される。
  - Day+12 循環器内科で経食道心エコー検査実施、卵円孔開存あり。
  - Day+15 退院 MMSE30 点、四肢麻痺なし。同名性右上四分盲あり。
- 採取施設脳神経外科担当医の見解  
今回発症時、D-dimer:  $1.2 \mu\text{g/mL}$  と上昇なく、画像でも深部静脈血栓は認められない。血栓の可能性は完全には否定できないが、骨髄穿刺後であるため脂肪塞栓を疑う。スクリーニングでのプロテイン C、S、リン脂質抗体も陰性で他の血管炎も否定的である。卵円孔開存による奇異性塞栓と判断する。

以上